

## 【大会日程、表彰】

※黄色マーカー部分変更部分となります。

選手集合時間 <<型試合選手・TS 防具空手 9 時 15 分>> <<組手試合選手 11 時>>

9 時 開場 受付、午前開会式なし（シニアマスターズの軽量級のみ計量必要前日、または当日計量）  
（前日計量は 横浜関内道場 横浜市中区蓬萊町 2-6-518 時～19 時のみ受付）

9 時 20 分 審判講習会 審判は M(メイン)コート集合

10 時 型試合開始 TS 防具空手(小学5年総当たり3戦のうち1試合)

11 時 45 分 型試合 TS 防具空手(小学5年総当たり3戦のうち1試合) 終了予定

12 時 開会式 司会 成田陽子 I.K.O.N.極真会館横浜川崎支部 支部長

（組手選手は出場コートに、午前型試合 3 位以上入賞選手はメインコートに整列）

開会太鼓 I.K.O.N.極真会館東日本本部 成田道場 師範代 成田和政

大会役員ご挨拶 大会名誉会長 衆議院議員 田中和徳  
大会会長 神奈川県議会議員 杉山信雄（成田道場特別相談役）  
大会副会長 川崎市議会議員 松原成文

### ご来賓 ご挨拶

I.K.O.N.極真会館中村道場 代表 中村昌永

IBMA 極真会館増田道場 代表 増田 章

ゼッケン特別協賛社 株式会社 森商会 代表取締役 森 光治

大会特別相談役 ライジン 正規代理店 株式会社 スティールパートナーズ 代表取締役 岩堀盛司

「青い目の侍」ニコラス・ペタス 「格闘世界の架け橋」エティエン・ドレ（成田道場指導員）

大会主催者ご挨拶 I.K.O.N.極真会館東日本本部 本部長 成田武治

グラップリング決勝戦 2 TS 防具空手決勝戦 型試合上級優勝者型演武（順未定）

13 時 組手試合開始 18 時 30 分 組手試合終了予定

閉会式無し

18 時 30 分 グラップリング試合終了予定

＜表彰＞ 特設設表彰スペースにて随時(各カテゴリー終了 30 分後より)表彰（写真撮影可）

組手、型共に、ワンマッチ～3 人は優勝のみ、4 人～7 人は準優勝まで、8 人以上は 3 位まで  
（組手 2 人、型 1 人）が表彰されます。（メダル or トロフィー or 盾 & 表彰状贈呈）

強魂ランキング戦・シニアマスターズ優勝選手にはファイナリストワッペン贈呈

強魂ランキング戦全勝選手にはパーフェクト賞ワッペン贈呈

シニアマスターズ優勝選手には賞金 1 万円

## 募集要項の防具規定のヘッドガード規定を改定しましたのでご注意ください

### 【大会審判長、主審の特別権限】

引き分けのない本戦決着試合、引き分けのない延長戦決着の試合において、大会審判長(成田武治)、各試合場コートの主審は特別権限として勝負判定、技有、反則(注意)の判定に際して不適切、問題有りと判断した場合、試合中、判定後に、副審を集め審議をする事ができる。

審議により「判定取り直し」「特別延長戦」を実施する権限を持ちます。

また大会審判長または主審が、審議に必要と判断した場合、主催者運営者、選手セコンド等撮影の動画ビデオ撮影にて確認する場合があります。(選手、セコンドからの要望は不可)

《主な反則行為》 反則は「1 回目注意1」、「2 回目注意2」、3 回目「減点 1」、4 回目「減点2失格」となります

- ① 手技による顔面攻撃 ②背後(後ろを向いている相手)後頭部、脊髄への攻撃 ③相手の空手着、身体への掴み  
④膝前方からの攻撃(関節蹴り) ⑤倒れている相手への攻撃 ⑥金的(急所)攻撃 ⑦身体を掌底等で押しての攻撃(ワンブッシュ含む) ⑧身体を手、腕で掛けてからの攻撃 ⑨主審の「やめ!」試合停止後、試合時間終了後の攻撃 ⑩主審、副審の注意、指示に従わない行為 暴言 ⑪礼節が悪い態度 ⑫セコンドの悪い態度(相手選手、審判への罵声等)

上記、反則技、行為は悪質と判断した場合、1 回で減点、失格の場合もあります。ルールを守り、反則をしない事は重要ですが、それ以上に対戦相手への敬意を大事にしましょう。

### 男女共通↓

全てのストライク&ディフェンス	1 人ずつ順番に 1 分間攻撃のみで判定 (延長戦無し)
全てのビギナーズファーストクラス、チャレンジマッチ	本戦 1 分 3 0 秒で決着 (延長戦無し)
幼年~中学生、壮年のトライマッチ	本戦 1 分 30 秒 延長戦 1 分で完全決着
全てのトライマッチ	本戦 1 分 30 秒 延長戦 1 分で完全決着
強魂総当たり戦 (幼年、小学生、中学生)	本戦 1 分 30 秒 延長戦 1 分 30 秒で完全決着
強魂総当たり戦 (高校生、一般) 高校、一般は混合になる場合があります	本戦 2 分 延長戦 2 分で完全決着
シニアマスターズ	本戦 3 分 延長 2 分で完全決着

【組手試合防具規定】 黄色マーカー部分改正部分赤文字となります。

原則 I.K.O.N.極真会館、JKJO,JBKO、新極真、公認品、または左記同様品

赤コーナー用赤帯持参してください。

ストライク&ディフェンスはヘッドガード、ファールカップは不要となります

カテゴリー	防具着用規定(選手持参、貸し出し無し)
男女、幼年、小学生、の全てのカテゴリー(ストライク&ディフェンス、ビギナーズ、チャレンジマッチ、トライマッチ、強魂総当たり戦) ※幼年~小学3年までは膝サポーター任意 (女子はチェストガード、下腹部ガード任意着用)	拳サポーター、脛サポーター、膝サポーター (清潔な布製品) ヘッドガード(フェイス金属網、プラスチック網有る物) マウスガード着用任意、帯留め任意
男子の、中学生、高校生、一般、壮年(シニアマスターズ、一般強魂以外)の全てのカテゴリー(ストライク&ディフェンス、ビギナーズ、チャレンジマッチ、トライマッチ、強魂総当たり戦高校生まで)	オープンフィンガーグローブ(中学生は拳サポーター可) 脛サポーター、膝サポーター、清潔な布製品 ヘッドガード(フェイス金属網、プラスチック網無い物) (一般の強魂総当たり戦は網無し、但し高校生が一般混合の場合は網付 応相談) 帯留め任意、マウスガード任意
シニアマスターズ (女子はチェストガード着用、下腹部ガード着用)	素手、ヘッドガード無し 脛、膝、サポーター着用 マウスガード任意
女子の、中学生、高校生、一般、壮年 ビギナーズ、チャレンジ、トライは(フェイス金属網、プラスチック網有る物)	空手着内部に白色無地のTシャツを着用 チェストガード着用(スポーツブラタイプ) 下腹部ガード着用 一般強魂、シニアマスターズはヘッドガード無し
全ての男子	ファールカップを空手着内部に着用。
全てのカテゴリー	感染対策のマスク、ヘッドガードのシールド着用は全て任意とします。(感染状況により変更あり)

単なる予防のためのテーピングは禁止です。事前の怪我等は医師の診断書は必要。

当日の怪我等で、テーピング必要な場合は、大会医事員の許可、承諾サインが必要。

選手呼び出し係はいませんので、各選手は自分の試合の5試合前には出場コート出場コーナー

(ゼッケン番号の少ない方が白コーナー、多い方が赤コーナー)にて待機して下さい。